学力向上プラン

長崎市立南小学校

学校教育目標 自ら学び鍛え、励まし合う、心豊かな児童の育成

R5年度の目標

「どこでも輝ける児童の育成

～一人一人に確かな力を～」

国語と算数において、児童ごとに育てたい力の数値目標を学力カルテに設定し、目標を達成するための手立てを具体化し毎学期評価する。

将来にわたって 育てたい力

問題を解決する力

自ら考え動く力

目標をもち継続する力

自尊感情

多様性を認め人とかかわる力

表現力・発信力

困難に立ち向かう力

等

授業改善 学びの主体は子どもたち

問題解決的な学習の推進

- ・必要感のある学び(めあて)
- ・達成感のある学び(まとめ)
- ・書く活動、ペアでの交流
- ・表現や発信の場の設定
- ・ICTの有効活用 等

複式授業における 教師の指導力向上

学力カルテの活用

極小規模校の強みを生かす(個別最適な学びの実現)

- ・ガイド学習による主体的な学び
- ・個に応じた指導の徹底
- ・一人学びの学習環境整備 等

極小規模校の弱みを補う(多様な考えに触れる場設定)

- ・日常的な異学年交流(話し合い活動等)
- ・他校との交流学习やオンライン授業の実施
- ・体験の場、出会いの場の設定 等

チャレンジタイム

- ・基礎基本の定着
- ・過去問、条件作文
- ・AIドリル

家庭学習

- ・持ち帰り端末の有効活用
- ・自主学習の推進
- ・チャレンジ週間の取組

基本的な生活習慣

- ・あいさつ、返事
- ・早寝、早起き、朝ごはん
- ・メディアルールの徹底

全職員で全児童を

- ・個々の課題の共通理解
- ・情報交換、共通実践
- ・指導体制の工夫